

1 みらい学園中等部とは

令和3年4月に御園中学校を本校とする学びの多様化学校分教室みらい学園中等部を開室いたしました。学びの多様化学校とは、文部科学大臣が認める不登校生徒を対象としてその実態に配慮した特別の教育課程を編成して教育を実施する学校です。学校教育法上の学校であるため、正規の教職員が配置されます。

旧池上図書館の建物の1階部分を教育支援センターつばさ教室の池上教室、2・3階部分に御園中学校から分離した形式でみらい学園中等部として使用しています。令和12年度を目途に、新設校に移行する計画があり、移行までの暫定的な形態であることを前提として、本校から分離し、他の建物の一部を使用して設置する分教室と位置付けています。年間30日以上欠席がある不登校生徒のほか、断続的な不登校や不登校の傾向が見られる生徒も対象になります。みらい学園中等部に通学するためには、御園中学校に転入学する必要があります。そのため、事前に転入学支援スペースプレみらいにおいて4週間程度体験入室した後、体験入退室検討委員会において転入学の可否を検討するなどの手続きを行います。

みらい学園中等部では、不登校生徒を対象として、その実態に配慮した特別の教育課程に基づき、個々の学習状況にあわせた少人数指導や習熟度別指導等、指導上の工夫を行いながら、教科等の指導を行っています。卒業した生徒は、高等学校の入学資格を得ることができます。不登校生徒の実態を踏まえ、体験型の学習を多く取り入れたり、コミュニケーション能力を高めるための学習を充実させたりするなどの取組を行っています。

2 みらい学園中等部の概要

みらい学園は、学校全体を「教室」、学びの場としています。2階には、グループ学習スペース、オープンハブ、個別学習スペース、図書スペース、ホームベース、プレみらい、相談室、カームダウンルーム、カンファレンスルーム、オフィスがあります。3階には、プレイルーム、実技実習ルームなどがあります。



みらい学園の一日																						
	時程表																					
	<table><tr><td>登校</td><td>～9:00</td></tr><tr><td>朝活動</td><td>9:00～9:05</td></tr><tr><td>リフレッシュタイム(欠席)</td><td>9:05～9:15</td></tr><tr><td>1校時</td><td>9:20～10:10</td></tr><tr><td>2校時</td><td>10:20～11:10</td></tr><tr><td>3校時</td><td>11:20～12:10</td></tr><tr><td>昼食・昼休み</td><td>12:10～12:55</td></tr><tr><td>4校時</td><td>13:00～13:50</td></tr><tr><td>5校時</td><td>14:00～14:50</td></tr><tr><td>個別学習</td><td>15:00～16:25</td></tr><tr><td>終学活</td><td>16:25～16:35</td></tr></table>	登校	～9:00	朝活動	9:00～9:05	リフレッシュタイム(欠席)	9:05～9:15	1校時	9:20～10:10	2校時	10:20～11:10	3校時	11:20～12:10	昼食・昼休み	12:10～12:55	4校時	13:00～13:50	5校時	14:00～14:50	個別学習	15:00～16:25	終学活
登校	～9:00																					
朝活動	9:00～9:05																					
リフレッシュタイム(欠席)	9:05～9:15																					
1校時	9:20～10:10																					
2校時	10:20～11:10																					
3校時	11:20～12:10																					
昼食・昼休み	12:10～12:55																					
4校時	13:00～13:50																					
5校時	14:00～14:50																					
個別学習	15:00～16:25																					
終学活	16:25～16:35																					
1学期・2学期 (月・火・水・金) 15:00 (木) 15:00 冬休みは半休等になります。																						

- ①

登校時刻を配慮しています。周りを気にせず安心して登校できるように、**通常の学級の登校時間を避けて午前9時までに登校**することになります。そのため、午前を3時間、午後2時間の時間割を基本に設定し、下校時刻は水曜日を除いて午後3時35分としています。
- ②

少人数による個々の生徒へのきめ細やかな配慮とともに、**カウンセリングによる心理的ケアを実施**するなど生徒・保護者を支える体制が充実しています。
- ③

運動する機会が少ない実態を考慮して、毎朝10分間の身体活動の時間としてリフレッシュタイム(保健体育)を設け、**無理なく健康な体づくり**ができるようにしています。
- ④

移動教室や農業体験、漁業体験、体験型英語学習、職場体験など、**社会とつながり、自立するための資質・能力を育む、異学年での様々な体験活動**を実施しています。
- ⑤

週4日間、5時間目の後に設定されている25分間の個別学習の時間は、生徒一人一人の進捗状況に合わせて、国語、数学、英語の教科を中心とした個別学習を進めます。**下学年の学習内容の学び直しを含め、基礎・基本の定着を確実に図る**ようにしています。
- ⑥

授業時数を配慮しています。通常、中学校の年間総授業時数1015時間のところ、みらい学園中等部では、各学年の**年間総授業時数を980時間に削減**しています。また、総合的な学習の時間と特別活動の時間を合科的に扱うキャリア教育を実施しています。生徒が**自らの生き方や将来に対する目的意識について考えるきっかけを与える取組や指導**の充実を図っています。

3 目指す学校像

不登校対策に係る現状と課題及び区の不登校アクションプランを踏まえ、目指す学校像を次のとおり定めます。

スクール・ミッション
自らの生き方を主体的・肯定的に捉え、
社会とつながり、自立するための資質・能力を育成する学校

現在の学びの場になじめず不登校(不登校傾向を含む)状態にある生徒が、自らの生き方を主体的・肯定的に捉え、社会とつながり、自立するための資質・能力を身に付けることができる新たな学びの場となることを目指します。

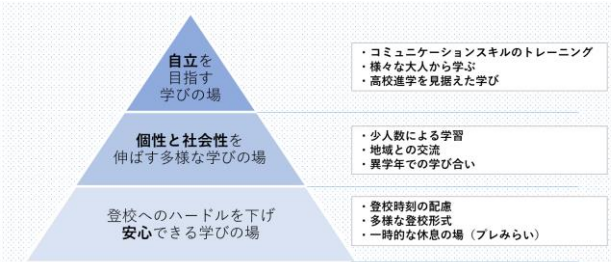
教室の最大の長は教職員です。みらい学園の教職員は、生徒に対する深い愛情をもち、温かい心と思いやりのある教員と職員スタッフが一人一人に寄り添い、生徒の学びを支えています。併せて、転入学支援スペース「プレみらい」を併設しています。みらい学園への転入学を希望するお子さんと保護者の相談、見学、体験を受け付けています。みらい学園に在籍する生徒のレスパイト、一時休息、柔軟な学びの場としても活用しています。

4 コンセプト～概念～

- (1) 生徒が安心して学べる(登校へのハードルを下げ安心できる学びの場) <概要①②に対応>

- 登校時刻の配慮など
 - 自宅でのオンライン学習や放課後の個別学習VLPなど、**多様な学習機会**の設定
 - プレみらいでの**一時的な休息や柔軟な学び**
 - スクールカウンセラーや養護教諭による**生徒の支援**(年5回以上面談を実施)
- (2) 少人数による学習と学び合い(個性と社会性を伸ばす多様な学びの場) <概要③④に対応>

- 教科の授業は、**習熟度別の少人数**でグループ学習用のテーブルを囲み、問題解決的な学習やICTを活用した**協働的な学び**
 - リフレッシュタイム**、道徳、キャリア教育、校外学習など、学年を超えて**異学年で体験活動**(年10回以上実施)



校時表

期	日課表		備考
	9:05	～ 9:15	
1時間目	9:20	～ 10:10	朝のリフレッシュタイム(朝活動10分間の体育)
2時間目	10:20	～ 11:10	
3時間目	11:20	～ 12:10	
昼食・昼休み	12:10	～ 12:55	給食無し 弁当持参
4時間目	13:00	～ 13:50	通4回実施 タブレット等を活用して学び直しの時間にあてている。
5時間目	14:00	～ 14:50	
個別学習	15:00	～ 15:25	
下校	15:30		

特別な教育課程の概要

- 各学年の年間総授業時数を980時間とする。
- 50分授業を午前3単位時間・午後2単位時間(1限～5限)、25分授業を午後1単位時間(6限)の6校時を基本とする。
- 新設科目「キャリア教育」では、中学校での学習と自分の将来とのつながりを意識することを目的とし、進路指導の充実を図る。職業調べや職場体験等の職業について知見を広げただけでなく、社会と自分のつながりについて考える単元も設定するなど、年間指導計画を立てて3年間を通して継続して実施する。

教育課程表 ※灰文字は標準授業時数

区分	中1		中2		中3	
教科	国	140	140	140	140	105
	社	105	105	105	105	140
	数	140	140	140	105	140
	理	105	105	105	140	140
	音	45	45	45	35	35
	美	45	45	45	35	35
	体・保	90	105	105	105	105
	家・技	70	70	70	35	35
	英	140	140	140	140	140
	道徳	35	35	35	35	35
	総合	0	50	0	70	0
	特活	0	35	0	35	0
【朝】キャリア	50	-	70	-	70	-
合計	980	1015	980	1015	980	1015

不登校児童生徒等の実態に配慮した工夫

- 本校の部活動に参加できる。
- 6月と11月に「心のサポート月間」において、学校生活調査や学級集団調査を実施し、生徒一人一人のストレス症状等を把握。結果を基に、スクールカウンセラーによる全員面談を行う。
- 教育支援センターつばさ池上教室と連携し、オンライン授業の配信を行う。
- 転入学支援スペース「プレみらい」を併設し、運営員を配置。転入室の円滑化を図るとともに、分教室在籍の生徒のレスパイト(一時休息、柔軟な登校)の場としても活用する。

- (3) 一人一人に寄り添い、生徒の学びを支える(自立を目指す学びの場) <概要⑤⑥に対応>

- コミュニケーション能力の向上を目的とする**ソーシャルスキルトレーニング**を実施
- 様々な大人から学び、なりたい自分を考える**キャリア教育**
- 個別学習の時間には、学び直しなど、生徒一人一人の学習状況に応じた**個別最適な学び**
- 高校進学を見据えた学び**を提供